

武田忠哉 たけだ ちゅうさ ドイツ文學者。明治二十七年五月十九日大阪生れ。

昭和十九年五月七日歿（二九〇一四）。筆名放浪兒。第一高等學校を經

て、昭和二年東京帝國大學文學部獨文科卒。ドイツ大使館勤務など。

著譯書「現代映畫藝術論」（岩崎和正合著、昭和五年七月十日天人社發行）、（飯島正合著、昭和五年七月十日天人社發行）、

「新藝術論システム」、「フノイエ・ザハリヒカイト文學論」（昭和

六年八月）、「自由建設社」、「ブルター・ムツシュク」、他著「文藝學研究」

（共譯・外山卯二郎編、昭和七年九月十日金屋堂「藝術學研究」特輯

第一卷）、エルマティンゲル著「文藝學の法則」（譯、昭和七年十一月

月）

「自由建設社「獨逸文藝學叢書」）、「フノイエ・ザハリヒカイト

「第二輯」

（昭和十一年五月十五日フノイエ・ザハリヒカイト學會）等。